



TITLE:

<探索実習記録 2>京大病院の外来患者への顧慮

AUTHOR(S):

荒武, 奈々瑛; 西本, 佳那子; 市川, 美玖; 白上, 新; 渡辺, 大喜

CITATION:

荒武, 奈々瑛 ...[et al]. <探索実習記録 2>京大病院の外来患者への顧慮. 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻紀要 : 健康科学 : health science 2018, 13: 23-24

ISSUE DATE:

2018-03-31

URL:

<https://doi.org/10.14989/233171>

RIGHT:

■探索実習記録 — 2 —

京大病院の外来患者への配慮

荒武奈々瑛, 西本佳那子, 市川 美玖, 白上 新, 渡辺 大喜

Consideration to the Outpatients of Kyoto University Hospital

Nanae ARATAKE, Kanako NISHIMOTO, Miku ICHIKAWA, Arata SHIRAKAMI and Daiki WATANABE

はじめに

1. モニター

目的：京大病院における待合のモニターとベンチの位置関係、その数や向きは適切か。

仮説：待合場所で待っている患者さん全員がモニターを鮮明に見ることはできていないのではないか？

2. ゴミ箱

目的：京大病院におけるゴミ箱の数や位置、その分別の種類は適切かどうかを調べる。

仮説：その場所にしかないゴミ箱があるのではないのか？

3. 案内板

目的：京大病院において、患者が診察を受けたり、売店などに行ったりするのに案内板の数や位置は適切か。

仮説：人が多いところに案内板が多いのではないのか？フロアーの切り替え地点（例えば、エレベーターやエスカレータなど）にも案内板は多いのではないのか？

方法

調査は、2017年8月4日に行った。

1. モニター

色々な場所にあるベンチやソファに実際に座ってみて、モニターが見え受け付け番号を確認することができのかどうか調査した。

2. ゴミ箱

実際に病院内を回って、どのような場所にどのような数や種類のゴミ箱があるのかどうか調査した。

3. 案内板

実際に病院内を回ってみて、人が多いところやフロアーの切り替え地点（エレベーターやエスカレータ）などに案内板の数や内容はどうなっているのかを調査した。

結果

●案内板 ●ゴミ箱 ●モニター



図1 京大病院地下1階



図2 京大病院1階

考 察

1. モニター

2F中央採血室前のモニターは、中央ホールのベンチからは死角になって見えなかった。

そのベンチに必ずしも採血待ちの患者さんが座るとは限らないので、いすの位置を変える、モニターを増やすなどを考えるべきである。

2. ゴミ箱

薬用の水のところには紙コップのゴミ箱しかなかった。

マスク売り場のところには燃えるゴミ用のゴミ箱しかなかった。

注射器を捨ててはいけないという注意書きのあるゴミ箱が2Fにあった。

これは、患者さんが自己採血をする中央採血室があるので、注射器を廃棄するゴミ箱でないところに注射器を廃棄して血液感染が発生するのを防止するためである。

3. 案内板

エレベーターやエスカレーターの登り降りの場所に案内板が多くあった。B1Fの階段を降りてすぐに案内板がなく、行き先がわかりづらかったので、案内板を設置すべきである。

エレベーターの近くにある案内板は階別の文字のみの案内板しかないのでその階の地図もつけた案内板を設置すべきである。

参 考 文 献

京都大学医学部付属病院 外来棟, 2018年2月7日アクセス, <http://kuhp.kyoto-u.ac.jp/facilities/outpatient.html>

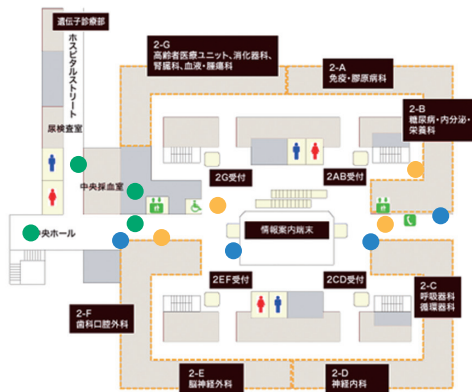


図3 京大病院2階



図4 京大病院3階



図5 京大病院4階